

2019 年全国家計構造調査

家計収支に関する結果

結果の概要

鹿児島県企画部統計課

利用上の注意及び用語の解説

【利用上の注意】

- 1 統計表中の数字は、四捨五入による端数を調整していないため、内訳と計は必ずしも一致しない。
- 2 この「結果の概要」において2014年調査結果との比較を行う際には、「2019年調査の集計方法による遡及集計」を用いるなど2019年調査結果と比較可能な数値を用いているが、この数値を用いてもなお以下のような点に留意が必要である。
 - ・ 2019年10月及び11月の収支を集計したものであり、季節性に留意する必要がある。
 - ・ 消費税率に関しては、2014年4月1日に5%から8%への改定、2019年10月1日に8%から10%への改定が行われている。消費税率の改定前にはいわゆる駆け込み需要による消費支出の増加、改定後にはその反動による消費支出の減少がみられる。

【用語の解説】

○ 収入と支出

収入は、勤め先収入や事業・内職収入などの「実収入」、預貯金引出、クレジット購入などの「実収入以外の受取（繰入金を除く）」及び「前月からの繰入金」の三つに分類される。

支出は、いわゆる生活費である「消費支出」、税金、社会保険料などの「非消費支出」（「消費支出」と「非消費支出」を合わせて「実支出」という。）、預貯金預け入れ、借入金返済などの「実支出以外の支払（繰越金を除く）」及び「翌月への繰越金」の四つに分類される。

収入		支出
収入総額	=	支出総額
実収入		実支出
		消費支出
		非消費支出
実収入以外の受取（繰入金を除く）		実支出以外の支払い（繰越金を除く）
繰入金		繰越金

○ 可処分所得

「実収入」から税金、社会保険料などの「非消費支出」を差し引いた額で、いわゆる手取り収入のことをいう。

可処分所得＝実収入－非消費支出

○ 平均消費性向

可処分所得に対する消費支出の割合をいう。

平均消費性向＝消費支出÷可処分所得×100

I 二人以上の世帯の家計収支の状況

1 概況

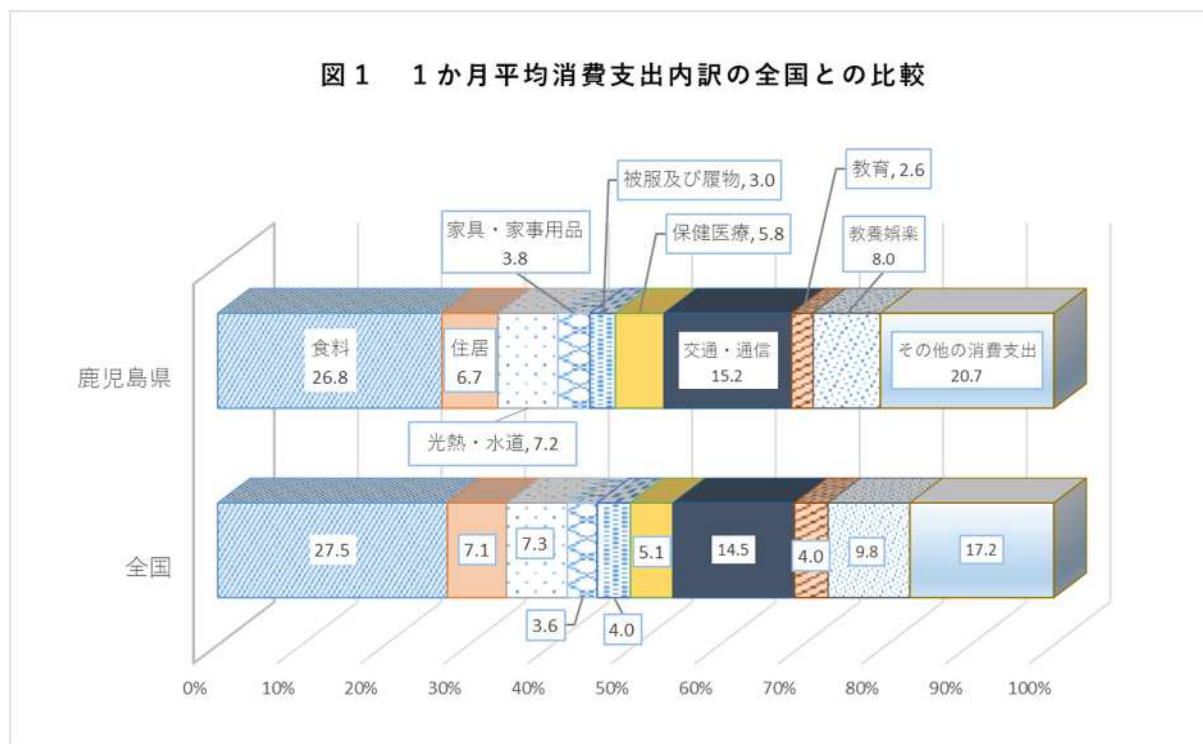
二人以上世帯の2019年10月、11月の1か月平均消費支出は、254,762円(全国279,066円)であった。

消費支出の費目別の内訳をみると、「食料」(68,290円)が最も多く、ついで「その他の消費支出」(52,839円)、「交通・通信」(38,838円)の順となっている。

表1 1か月平均消費支出内訳の全国との比較

項目	実数(円)				増減率(%)	
	鹿児島県		全国		県	全国
	2014年	2019年	2014年	2019年		
消費支出	255,599	254,762	286,684	279,066	△ 0.3	△ 2.7
食料	63,606	68,290	74,317	76,646	7.4	3.1
住居	17,236	17,087	18,576	19,702	△ 0.9	6.1
光熱・水道	18,032	18,309	20,735	20,378	1.5	△ 1.7
家具・家事用品	9,786	9,731	10,481	9,915	△ 0.6	△ 5.4
被服及び履物	9,436	7,726	13,478	11,119	△ 18.1	△ 17.5
保健医療	12,661	14,872	12,926	14,188	17.5	9.8
交通・通信	41,705	38,838	43,473	40,558	△ 6.9	△ 6.7
教育	5,784	6,625	11,660	11,232	14.5	△ 3.7
教養娯楽	22,452	20,444	28,701	27,284	△ 8.9	△ 4.9
その他の消費支出	54,900	52,839	52,337	48,045	△ 3.8	△ 8.2

(注) 合計と内訳の計は、四捨五入のため必ずしも一致しない。



2 勤労者世帯の状況

(1) 実収入

二人以上の世帯のうち勤労者世帯の2019年10月、11月の1か月平均実収入は467,561円（全国531,382円）であり、2014年と比較すると8.5%の増加となっている。

1か月平均可処分所得は384,842円（全国438,768円）であり、2014年と比較すると、7.6%の増加となっている。

(2) 消費支出

二人以上の世帯のうち勤労者世帯の2019年10月、11月の1か月平均消費支出は276,239円（全国289,503円）であり、2014年と比較すると0.9%の増加となっている。

消費支出の費目別の内訳をみると、「食料」（67,400円）が最も多く、次いで「その他の消費支出」（57,855円）、「交通・通信」（47,410円）の順となっている。

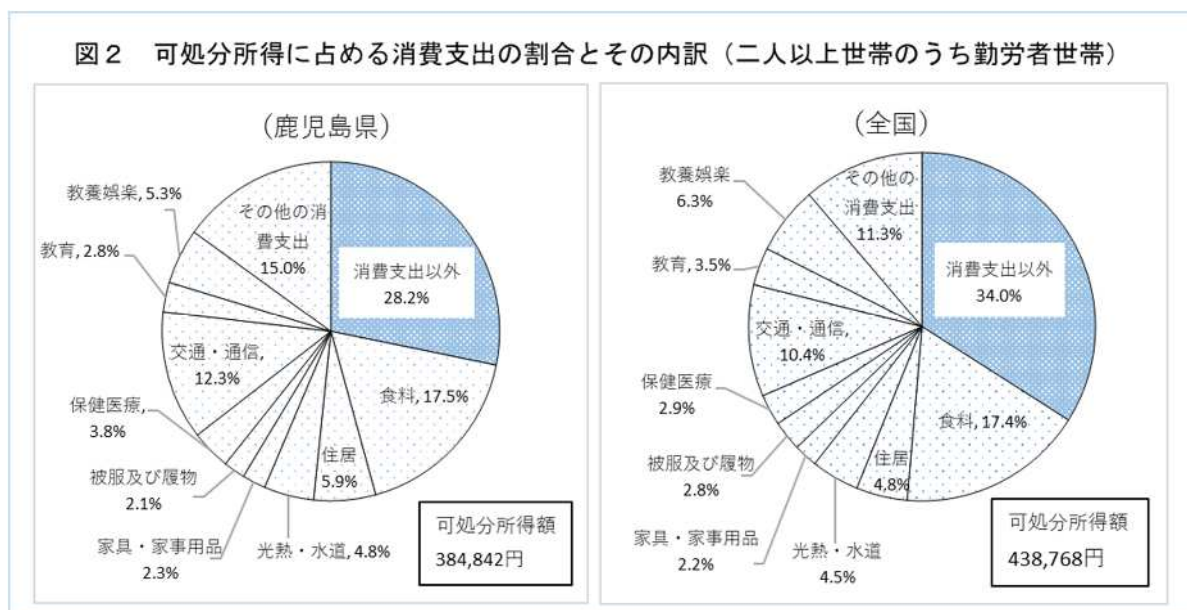
平均消費性向は71.8%（全国66.0%）である。

表2 1か月平均家計収支と内訳（二人以上の勤労者世帯）

項目	実数（円）				増減率（%）	
	鹿児島県		全国		県	全国
	2014年	2019年	2014年	2019年		
実収入（円）	430,858	467,561	481,136	531,382	8.5	10.4
勤め先収入	375,889	406,202	428,287	468,937	8.1	9.5
可処分所得（円）	357,558	384,842	398,459	438,768	7.6	10.1
消費支出（円）	273,903	276,239	303,886	289,503	0.9	△ 4.7
食料	65,398	67,400	74,056	76,185	3.1	2.9
住居	16,209	22,764	20,611	20,929	40.4	1.5
光熱・水道	17,877	18,399	19,767	19,596	2.9	△ 0.9
家具・家事用品	9,490	8,662	10,400	9,711	△ 8.7	△ 6.6
被服及び履物	10,537	7,933	14,845	12,255	△ 24.7	△ 17.4
保健医療	11,193	14,572	11,731	12,718	30.2	8.4
交通・通信	52,092	47,410	50,355	45,549	△ 9.0	△ 9.5
教育	9,496	10,923	16,358	15,370	15.0	△ 6.0
教養娯楽	21,686	20,321	28,823	27,698	△ 6.3	△ 3.9
その他の消費支出	59,924	57,855	56,940	49,490	△ 3.5	△ 13.1
非消費支出（円）	73,300	82,719	82,678	92,614	12.8	12.0
平均消費性向（%）	76.6	71.8	76.3	66.0	△ 4.8	△ 10.3

※ 平均消費性向の増減率はポイント差

図2 可処分所得に占める消費支出の割合とその内訳（二人以上世帯のうち勤労者世帯）



II 単身世帯の家計収支の状況

1 概況

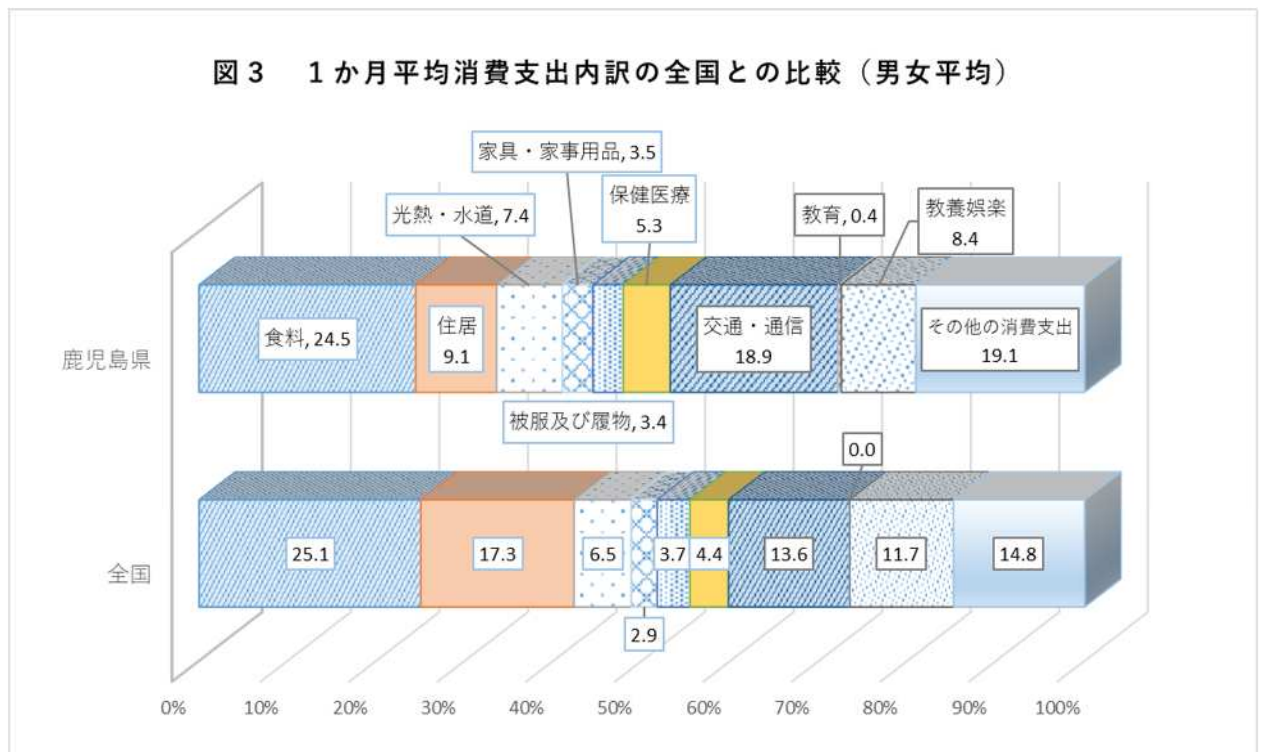
単身世帯の2019年10月、11月の1か月平均消費支出は136,555円（全国160,154円）であった。

消費支出の費目別の内訳をみると、「食料」（33,429円）が最も多く、次いで「その他の消費支出」（26,043円）、「交通・通信」（25,859円）の順となっている。

表3 1か月平均消費支出内訳の全国との比較（男女平均）

項目	実数（円）				増減率（％）	
	鹿児島県		全国		県	全国
	2014年	2019年	2014年	2019年		
消費支出	156,765	136,555	170,587	160,154	△ 12.9	△ 6.1
食料	35,910	33,429	41,315	40,130	△ 6.9	△ 2.9
住居	13,319	12,448	25,789	27,694	△ 6.5	7.4
光熱・水道	9,109	10,138	10,645	10,348	11.3	△ 2.8
家具・家事用品	4,911	4,717	4,912	4,695	△ 4.0	△ 4.4
被服及び履物	7,023	4,688	7,108	5,905	△ 33.2	△ 16.9
保健医療	7,651	7,255	6,361	6,992	△ 5.2	9.9
交通・通信	38,517	25,859	24,553	21,850	△ 32.9	△ 11.0
教育	0	519	70	36	皆増	△ 48.6
教養娯楽	14,929	11,458	22,248	18,780	△ 23.3	△ 15.6
その他の消費支出	25,396	26,043	27,587	23,724	2.5	△ 14.0

（注）合計と内訳の計は、四捨五入のため必ずしも一致しない。



2 勤労者世帯の状況

(1) 実収入

単身世帯のうち勤労者世帯の2019年10月、11月の1か月平均実収入は、267,977円（全国305,004円）であり、2014年と比較すると13.8%の減となっている。

1か月平均の可処分所得は217,971円（全国252,000円）であり、2014年と比較すると12.7%の減となっている。

(2) 消費支出

単身世帯のうち勤労者世帯の2019年10月、11月の1か月平均消費支出は165,345円（全国171,449円）であり、2014年と比較すると27.3%の減となっている。

消費支出の費目別の内訳をみると、「食料」（37,968円）が最も多く、次いで「その他の消費支出」（37,788円）、「交通・通信」（28,395円）の順となっている。

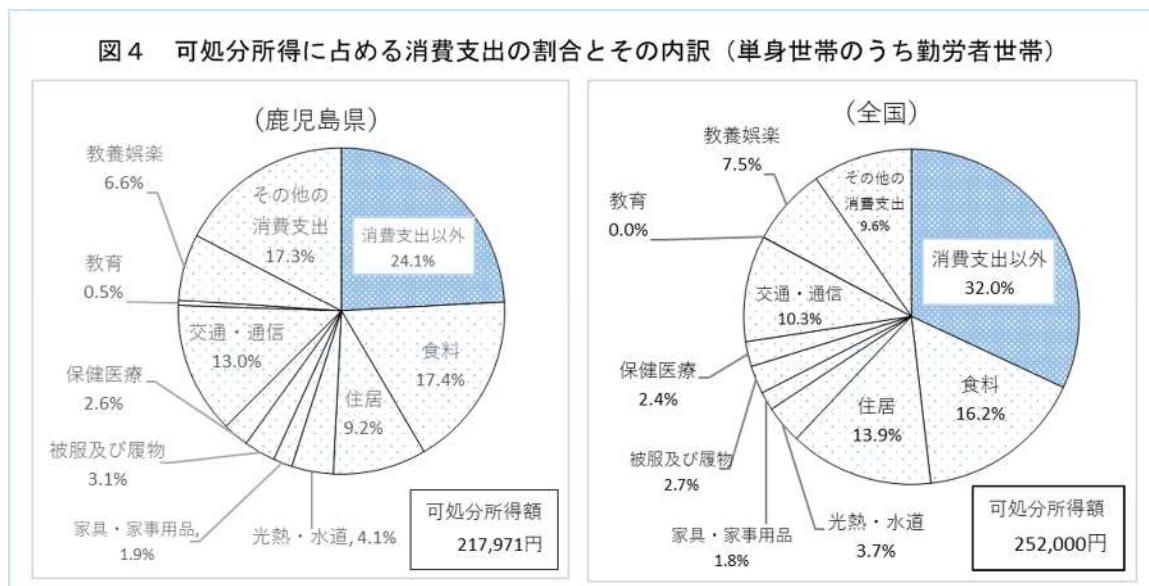
平均消費性向は75.9%である。

表4 男女平均1か月平均家計収支と内訳（単身の勤労者世帯）

項目	実数（円）				増減率（%）	
	鹿児島県		全国		県	全国
	2014年	2019年	2014年	2019年		
実収入（円）	310,758	267,977	302,109	305,004	△ 13.8	1.0
勤め先収入	299,801	252,422	287,085	285,163	△ 15.8	△ 0.7
可処分所得（円）	249,578	217,971	249,653	252,000	△ 12.7	0.9
消費支出（円）	227,331	165,345	182,056	171,449	△ 27.3	△ 5.8
食料	44,994	37,968	44,039	40,793	△ 15.6	△ 7.4
住居	22,166	20,134	29,214	34,965	△ 9.2	19.7
光熱・水道	8,489	9,001	9,442	9,242	6.0	△ 2.1
家具・家事用品	6,034	4,117	4,582	4,512	△ 31.8	△ 1.5
被服及び履物	14,305	6,785	8,016	6,784	△ 52.6	△ 15.4
保健医療	5,924	5,603	5,235	6,067	△ 5.4	15.9
交通・通信	62,219	28,395	30,803	25,849	△ 54.4	△ 16.1
教育	0	1,120	113	61	皆増	△ 46.0
教養娯楽	23,268	14,433	23,255	18,969	△ 38.0	△ 18.4
その他の消費支出	39,932	37,788	27,359	24,207	△ 5.4	△ 11.5
非消費支出（円）	61,179	50,006	52,455	53,004	△ 18.3	1.0
平均消費性向（%）	91.1	75.9	72.9	68.0	△ 15.2	△ 4.9

※ 平均消費性向の増減率はポイント差

図4 可処分所得に占める消費支出の割合とその内訳（単身世帯のうち勤労者世帯）



3 男女別消費支出等の状況

(1) 単身世帯

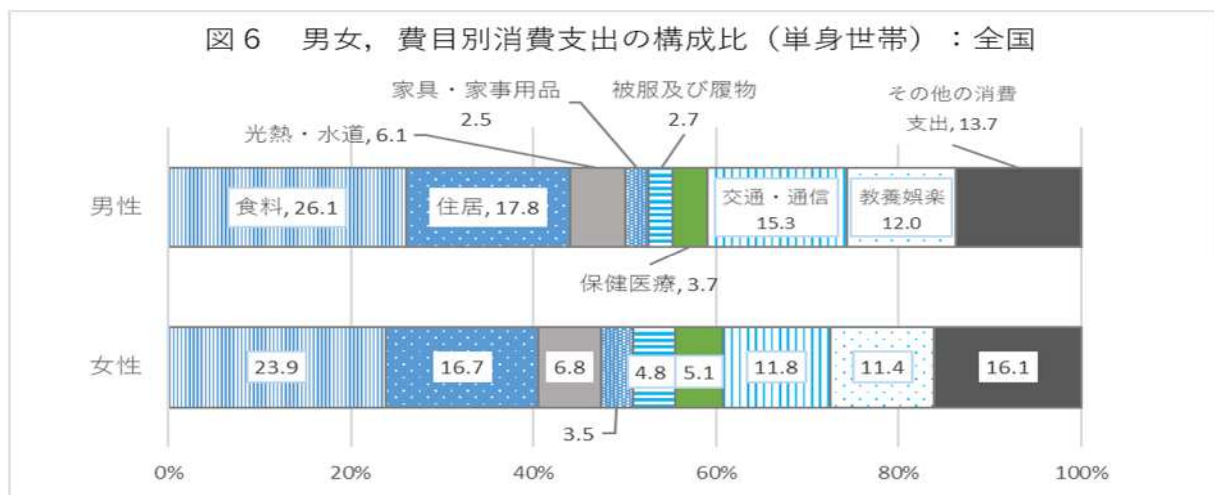
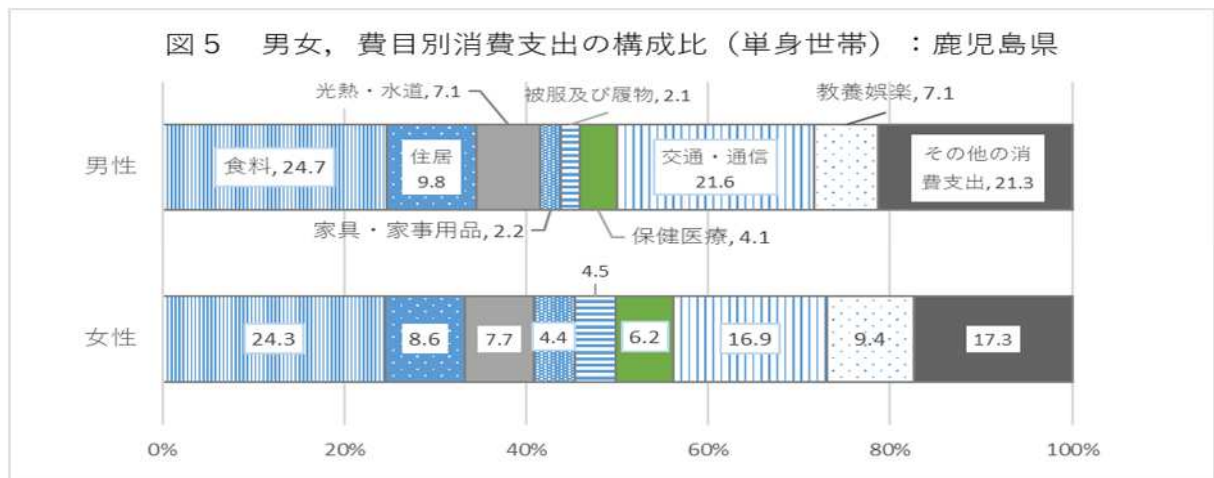
単身世帯の2019年10月、11月の1か月平均消費支出を男女別にみると、男性は「食料」(34,973円)が最も多く、次いで「交通・通信」(30,623円)の順になっている。また、女性でも「食料」(32,304円)が最も多く、次いで「その他の消費支出(23,008円)の順になっている。

表5 男女別1か月平均消費支出内訳(単身者世帯)

2019年	男性		女性	
	鹿児島県	全国	鹿児島県	全国
消費支出(円)	141,778	163,648	132,750	156,470
食料	34,973	42,772	32,304	37,344
うち外食	9,374	15,073	5,806	8,088
住居	13,837	29,187	11,436	26,120
光熱・水道	10,106	10,059	10,162	10,652
家具・家事用品	3,137	4,015	5,868	5,413
被服及び履物	2,921	4,454	5,975	7,435
保健医療	5,880	6,068	8,257	7,967
交通・通信	30,623	25,005	22,389	18,523
教養娯楽	10,091	19,704	12,453	17,807
その他の消費支出	30,210	22,380	23,008	25,141
うち交際費	7,788	7,103	10,655	8,753

※ 1か月の支出が1,000円以上の費目を対象としたため、教育は計上していない。

(注) 合計と内訳の計は、四捨五入のため必ずしも一致しない。



(2) 単身世帯のうち勤労者世帯

単身世帯のうち勤労者世帯の2019年10月、11月の1か月平均実収入及び消費支出を男女別にみると、実収入は、男性が女性よりも多い。消費支出については、男性は「食料」(41,919円)が最も多く、次いで「その他の消費支出」(39,658円)、「交通・通信」(26,155円)の順となっている。一方、女性では「その他の消費支出」(35,798円)が最も多く、次いで「食料」(33,764円)、「交通・通信」(30,778円)の順になっている。

表6 男女別1か月平均消費支出内訳(単身者世帯のうち勤労者世帯)

2019年	男性		女性	
	鹿児島県	全国	鹿児島県	全国
実収入(円)	294,132	327,882	240,144	272,806
勤め先収入	272,523	309,227	231,031	251,297
可処分所得(円)	238,285	270,166	196,355	226,434
消費支出(円)	157,188	172,852	174,025	169,474
食料	41,919	44,145	33,764	36,075
うち外食	13,429	17,569	10,204	10,700
住居	16,726	34,913	23,761	35,038
光熱・水道	9,509	9,287	8,460	9,180
家具・家事用品	3,085	3,878	5,216	5,403
被服及び履物	4,516	5,201	9,201	9,012
保健医療	3,294	5,261	8,061	7,202
交通・通信	26,155	27,486	30,778	23,545
教養娯楽	12,327	19,600	16,674	18,081
その他の消費支出	39,658	23,076	35,798	25,800
うち交際費	5,133	7,116	17,136	7,866
非消費支出(円)	55,847	57,715	43,789	46,373
平均消費性向(%)	66.0	64.0	88.6	74.8

※ 1か月の支出が1,000円以上の費目を対象としたため、教育は計上していない。

(注) 合計と内訳の計は、四捨五入のため必ずしも一致しない。

